

令和8年度私立学校初任者研修東北地区研修会
ワークショップ・討議のテーマと事前レポートについて

このレポートは、参加者が、事前に各研修テーマについて自分の考えをまとめた上で講義やワークショップ・討議に参加して、研修の充実を図るためのものです。提出されたレポートはあらかじめ講師やファシリテーターが参考資料とするほか、ワークショップ・討議の際にはグループメンバーに印刷して配付し、討議や意見交換に活用します。

参加予定者は以下の指示に従って課題レポートを作成・提出して下さい。

【レポート課題】

1. ワークショップ・討議Ⅰ（7月22日 15:10～17:10）のレポート課題

このワークショップ・討議Ⅰでは、

研修1「私学教員としての輝きを増すために」

講師：一般財団法人日本私学教育研究所 理事 中川 武夫 氏

を踏まえて討議をします。そこでレポート課題は、

テーマ：「建学の精神と私学の教員として自分が目指すもの」

内 容：それぞれの学校の建学の精神、教育目標を明記した上で、これからどのような教師を目指していくのか、それぞれの学校の課題や発展のためには何が必要であるかをレポートする。

2. ワークショップ・討議Ⅱ（7月23日 10:40～12:20）のレポート課題

このワークショップ・討議Ⅱでは、

研修2「進化するAIと高校教育での利活用

～生徒と私たちがアップデートすることとは～」

講師：秋田大学情報データ科学部情報データ科学科 教授 景山 陽一 氏

を踏まえて討議をします。そこでレポート課題は、

テーマ：「AIを活用して、東北の地域課題を生徒が解決するなら？」という授業案を検討する。

内 容：①東北地方（または各県・市町村）が抱える課題を挙げ、AIを活用する機会があるかどうかを検討。

②この授業を通じて、生徒と教員はそれぞれどのように成長（アップデート）できるかを検討。（1）生徒のアップデート （2）教員のアップデートをレポートする。

※当日のワークショップでは、講演からキーワードを各自メモして、各グループで1つの課題に絞って、生徒が取り組む「授業（プロジェクト）」の形にする。

3. ワークショップ・討議Ⅲ（7月23日 15:20～17:00）のレポート課題

このワークショップ・討議Ⅲでは、

研修3「教職の世界－教師として豊かな人生を送るために－」

講師：学校法人杉澤学園 秋田修英高等学校 理事長 伊藤 成年 氏
を踏まえて討議をします。そこでレポート課題は、

テーマ：「生徒の学ぶ力を伸ばすための授業の工夫」について

内 容：①生徒の学力向上のために、それぞれの担当教科において行っている様々な工夫（授業展開や授業方法、授業内容等の工夫）

②その具体的な実践例

をレポートする。

※当日のワークショップでは、具体的な実践例を交流し、その成果と課題を踏まえ今後の望ましい授業の在り方について協議する。

※ ワークショップ・討議Ⅳ（7月24日 9:00～10:00）の課題レポートはありません。

【レポートの作成方法】

- 指定用紙(Word形式)にPCから直接入力して、作成して下さい。
- 3テーマについて、全体を指定用紙(A4)2枚以内にまとめて下さい。
- 作成文書は文書名を「初任研東北地区（学校名）（氏名）」で保存して下さい。

【レポートの提出方法】

- 提出期限 **令和8年6月25日(木)必着** [参加申込締切日と同日]
- 提出方法
下記アドレス宛のメールに添付して送信して下さい。なお、メールの件名には必ず「初任研東北地区事前レポート(申込者氏名)」を明記して下さい。

送信先

一般財団法人日本私学教育研究所 初任者研修担当

E-mail : shoninken@shigaku.or.jp